



# 「人権の花」運動

## 「人権の花」運動とは？

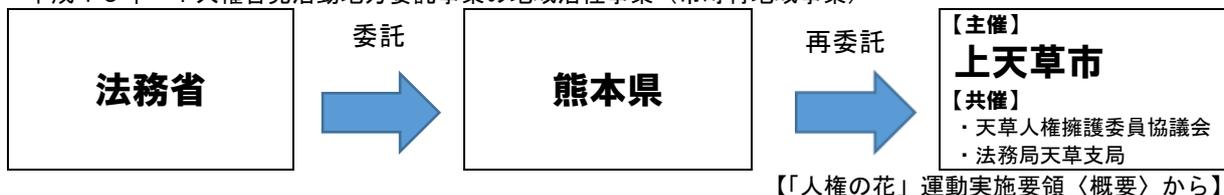
### ○目的

花の種子等を、児童等が協力し合って育てることを通じて、協力、感謝することの大切さを生きた教育として学び、生命の尊さを実感する中で、人権尊重思想を育み情操をより豊かにすることを目的とする。

### ○経緯及び事業の形態

昭和57年～：全国人権擁護委員協議会及び法務局の啓発活動

平成19年～：人権啓発活動地方委託事業の地域活性化事業（市町村地域事業）



【「人権の花」運動実施要領〈概要〉から】

龍ヶ岳小学校には今、マリーゴールド、サルビア、ペチュニアなど、色とりどりの花が咲いています。龍ヶ岳小学校に来られた地域の方々や保護者の方が「花がいつもきれいですね」と言われます。私も、初めてこの龍ヶ岳小学校に来たとき、同じことを思いました。それは、川本用務員や環境委員会の児童を中心に、一人一人が大切に育てているからだと思います。

今年度「人権の花」運動実施校の指定を受け、5月25日（水）には、「『人権の花』運動伝達式」が行われました。昨年度「人権の花」運動に取り組んだ荅北町立都呂々小学校の児童のみなさんが大切に育てた花の種を受け取りました。その種は、何年もの間、いくつもの学校で受け継がれてきたもので、今年はその思いを受け継ぎ、龍っ子が育てていくこととなります。

これから「人権の花」運動を通して、3つの心を育ててほしいと思います。

1つめは、「命を大切に作る心」です。ひまわりの小さな種の中には、ひまわりの命があり、大切に育てるときれいな黄色い花を咲かせます。そして、種ができ、命をつないでいきます。だから、花にも命があり、一生懸命に生きているのだと思い、大切に育ててほしいと思います。

2つめは、「思いやりの心」で、3つめは「感謝する心」です。花を咲かせるためには、土を作ったり、水掛をしたり、草取りをしなければなりません。一人の力でできるものではなく、みんなで協力しなければなりません。その助け合いを通して「思いやり心」「感謝する心」を育てて欲しいと思います。

「KKJ」気づき・考え・実行し、「命を大切に作る心」「思いやりの心」「感謝する心」この3つの心を育て、龍ヶ岳小学校を笑顔いっぱい やさしさいっぱい そして、花いっぱい の学校にしてほしいと思います。



【人権の花の種子と看板の伝達】



【都呂々小学校から引き継いだ朝顔の種まき】

裏面もご覧ください

# 思いやりの心を育む人権教室



【寸劇「ひとりぼっちにしないで」】



【グループでの話し合い】



【太郎くんへの声かけ】

「龍ヶ岳小学校はどんな学校ですか？」と聞かれることがあります。そのとき必ず「子どもたちは素直で、とても優しいです。そして、1年生から6年生まで仲が良く、休み時間もよく一緒に遊んでいます」と答えます。しかし、世界のあちこちで争いがあり、多くの人が死んだり、家族をなくしたりしています。日本でも、事故や事件で命を失うなど 悲しいできごとが起こっています。身近なことでは、いじめ、差別などがあります。一人一人が、かけがえのない命をもって、精一杯生きて、人はみんな、人として生きる権利をもっているのです。

6月は「心のきずなを深める月間」です。龍ヶ岳小学校では「人権の大切さを知り、人権を尊重する意識を高める」ことを目的とし、5月30日（月）から6月13日（月）までを人権旬間として、いろいろな取組を行いました。

5月30日（月）には、天草人権擁護委員協議会の皆様による人権教室を行いました。その中で、「ひとりぼっちにしないで」という劇を見て、ひとりぼっちになった太郎くんの気持ちやどんな声かけをしたらよいか考えました。

一人一人が「これからも龍ヶ岳小学校110人 みんなが『楽しいな』と思う学校にするにはどうしたらよいか」を考える機会となりました。日ごろのから、思いやりの「KKJ」（相手の思いに気づき 相手のことを考え 相手のことを思い実行する）で、みんなでやさしい顔がいっぱいの学校にしていってほしいと思います。

## 人権教室に参加して

2年 山本 あんみ

きょうの人けんきょうしつで思ったことは、一人ぼっちの子をたすけることができました。わたしもすこし一人ぼっちになったことがあります。そのときだれにも言わずに一人でなやんでいました。でも、ともだちに話したり、先生に話したりしていこうと思いました。これからも一人ぼっちの子の話の聞いたり、じ分が一人ぼっちになったときは、ともだちに話したり、先生に話したりしていこうと思いました。これからも人けんをがんばっていこうと思いました。

## 人権教室に参加して

4年 杉 ほのか

今日は、わたし達のために人権教室をひらいてくださりありがとうございました。わたしは、一人ぼっちになった人が「どんなことを思っていたのか」その人の気持ちになって考えることができました。もし、わたしがなにかまはずれにされたら、太郎くんと同じように学校を休みたいくらいふあんで、悲しいと思います。このような気持ちにならないように、この人権学習をいかしてこれからの生活で、学校で遊ぶ時など一人ぼっちの人がいないように自分から声をかけるような、やさしい心をもてる人になっていきたいと思いました。

## 【学年・学級の人権目標】

ひまわり1組	KKJ 耳をすませて勇気を出そう
ひまわり2組	こまっている人・泣いている人がいたら 自分から助けに行く
1年	ひとりぼっちをつくらない みんなとあそんで みんなとなかよし
2年	一人ぼっちの人を見たら こえをかけて いっしょにあそぶ
3年	いじめなし なかよく やさしく 助け合い 友だちのことも考えよう
4年	強い言葉やいやな言葉は使わず あたたかい言葉を使おう
5年	人がいやがる事はせず 優しくし 人の手伝いをする
6年	無視・差別 この学校からなくすんだ

学校のホームページもご覧ください。